

取り組み状況(平成28年6月時点)

現在までに、鉄道高架橋建設工事に支障となる九州電力送電線等の各種支障物件の移設工事や、鉄道仮線に必要な土地の確保、及び工事による影響を調べるための周辺建物の事前調査を行ってきました。また、平成23年4月19日から鉄道高架橋建設工事を本格的に開始し、平成26年3月22日には仮線への切替を行いました。

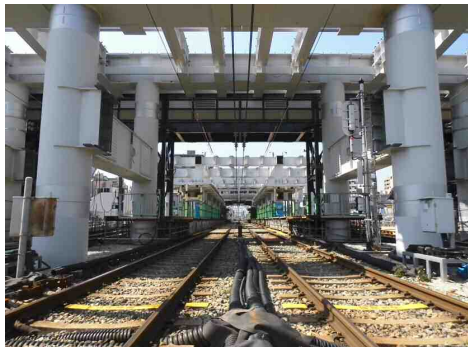
今後は、平成32年度の高架切替へ向け、鉄道高架橋建設工事を進捗させていきます。



(福岡市境～春日原駅)
高架橋の建設を進めています。



(春日原駅)
夜間施工の状況です。
夜間作業は、最終電車通過後のき電停止から始発電車運行の
停電解除までの3時間で行います。
駅部の工事は、仮設ホーム撤去 → 新しい高架橋駅の工事
→ 仮設ホームの再設置を繰り返しながらの工事であり、
限られた短い時間の中で施工を行っています。



(春日原駅)
駅部の南側は鋼製構造物を順次建設しています。



(春日原駅南)
仮駅ホームの拡張に伴い、春日原1号踏切を高架化後に新設される
都市計画道路・春日原駅前線の位置へ平成27年7月に移設しました。



(春日原駅～白木原駅)
この区間は高架橋を先行して建設しており、線路の両側には
高架橋の柱が立ち並んでいます。



(白木原駅)
仮設ホームの設置状況です。
春日原駅と同様に夜間施工での作業です。



(白木原駅～下大利駅)

平成26年3月22日の仮線切替後、元の線路を撤去しました。高架橋の基礎工事が概ね終わり、高架橋の建設を進めています。



(下大利駅)

仮線路の切替えと同時に供用した仮設の下大利駅です。元の駅舎跡に新駅舎の基礎工事を順次行っていきます。



(下大利駅～終点)

平成26年3月22日の仮線切替後、元の線路を撤去しました。高架橋の建設を進めています。